

平成20年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,313	11,355	42	(注1)
施設整備費補助金	2,157	2,249	92	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	14	263	249	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	0	
自己収入	18,230	18,666	436	
授業料、入学金及び検定料収入	3,975	3,933	△ 42	(注4)
附属病院収入	14,145	14,573	428	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	110	160	50	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,677	1,930	253	(注7)
引当金取崩	7	36	29	(注8)
長期借入金収入	284	275	△ 9	(注9)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	770	598	△ 172	(注10)
計	34,505	35,425	920	
支出				
業務費	26,411	26,071	△ 340	
教育研究経費	14,026	13,337	△ 689	(注11)
診療経費	12,385	12,734	349	(注12)
一般管理費	1,581	1,584	3	(注13)
施設整備費	2,494	2,577	83	(注14)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	14	263	249	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,677	1,419	△ 258	(注16)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	2,328	2,333	5	(注17)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	34,505	34,247	△ 258	
収入－支出	0	1,178	1,178	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として学内プロジェクト事業等を繰越したことにより、予算金額に比して決算金額が41,401,983円増となっています。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、平成20年度補正予算において生物機能活用型未利用バイオマス変換システム、総合研究棟改修（医学研究科：解剖実習室）が措置されたことにより、予算金額に比して決算金額が91,813,000円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、受入額（数）が増えたことにより、予算金額に対して決算金額が248,751,530円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料は次年度分の前納分が見込より少なかったこと及び、未納除籍者数が多かったことより、予算金額に比して決算金額が42,170,360円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、主として、診療単価の増、腫瘍内科新設に伴う外来化学療法件数の増等により、予算金額に比して決算金額が427,432,502円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として国債及び定期預金の運用による財務収益の増、国税還付金により、予算金額に比して決算金額が50,678,270円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として受託事業、受託研究等に係る受入額の増により、予算金額に比して決算金額が253,182,641円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、主として附属病院における任期付常勤職員に係る賞与引当金の増により、予算金額に比して決算金額が29,155,893円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、主として基幹・環境整備において不要額が発生したことにより、予算金額に比して決算金額が8,883,000円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、主としてコラボ弘大の建設事業、北日本新エネルギー研究センター整備事業を行ったことにより、予算金額に比して決算金額171,590,285円少額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、主として人事院勧告による給与改定の据え置きに伴う人件費の減及び、教育研究経費の経費節減等により、予算金額に比して決算金額が689,447,527円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、主として一般診療経費の増により、予算金額に比して決算金額が349,409,552円多額となっています。
- (注13) 一般管理費については、主として定年退職以外の退職者と異動に伴う退職者の増による常勤職員人件費の増により、予算金額に比して決算金額が3,296,252円多額となっています。
- (注14) 施設整備費については、平成20年度補正予算において生物機能活用型未利用バイオマス変換システム、総合研究棟改修（医学研究科：解剖実習室）が措置されたことにより、予算金額に比して決算金額が82,930,000円多額となっています。
- (注15) 補助金等については、受入額（数）が増えたことにより、予算金額に比して決算金額が248,751,530円多額となっています。
- (注16) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、主として寄附金において支出額の減等により、予算金額に比して決算金額が257,873,657円少額となっています。
- (注17) 長期借入金償還金については、借り入れ時期及び利率の変動により、前年度までに措置された長期借入金償還金の剰余分を本年度で調整されたため、予算金額に比して決算金額が5,111,574円多額となっています。